

教えて! Office 先生

No.123 [PowerPoint] 図形の合成② 種類紹介

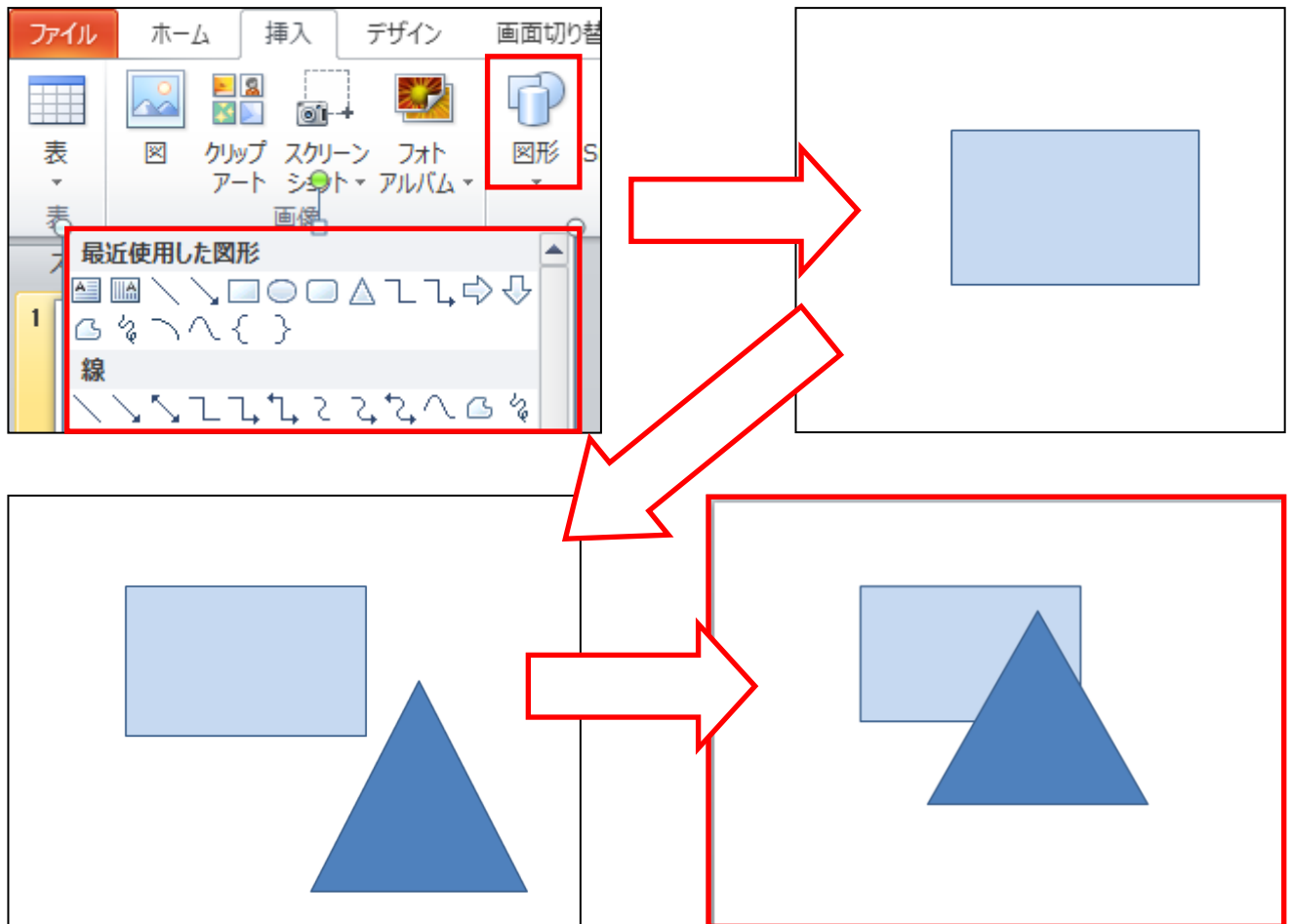
■ 機能紹介

前回(No.122)にご案内をした「図形の合成」設定を利用し、第二弾として「図形の合成」を利用した操作方法と合成の種類についてご紹介します。

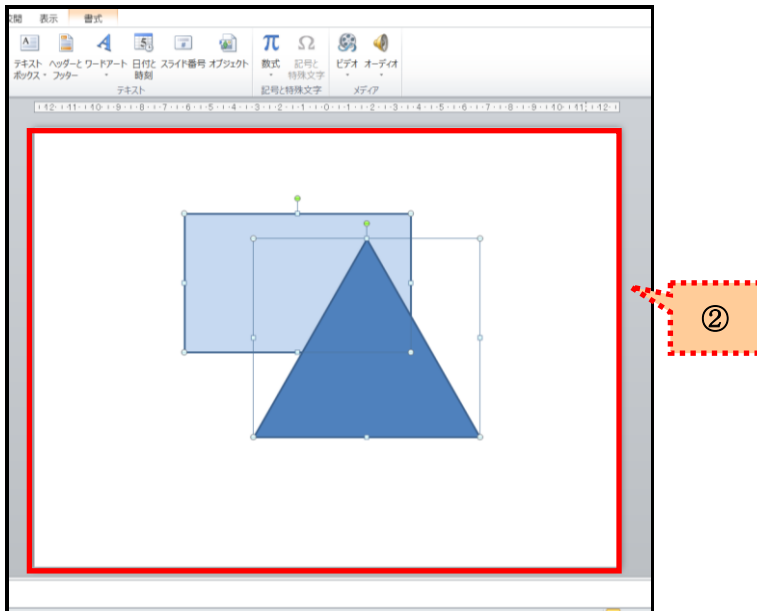


■ 操作方法

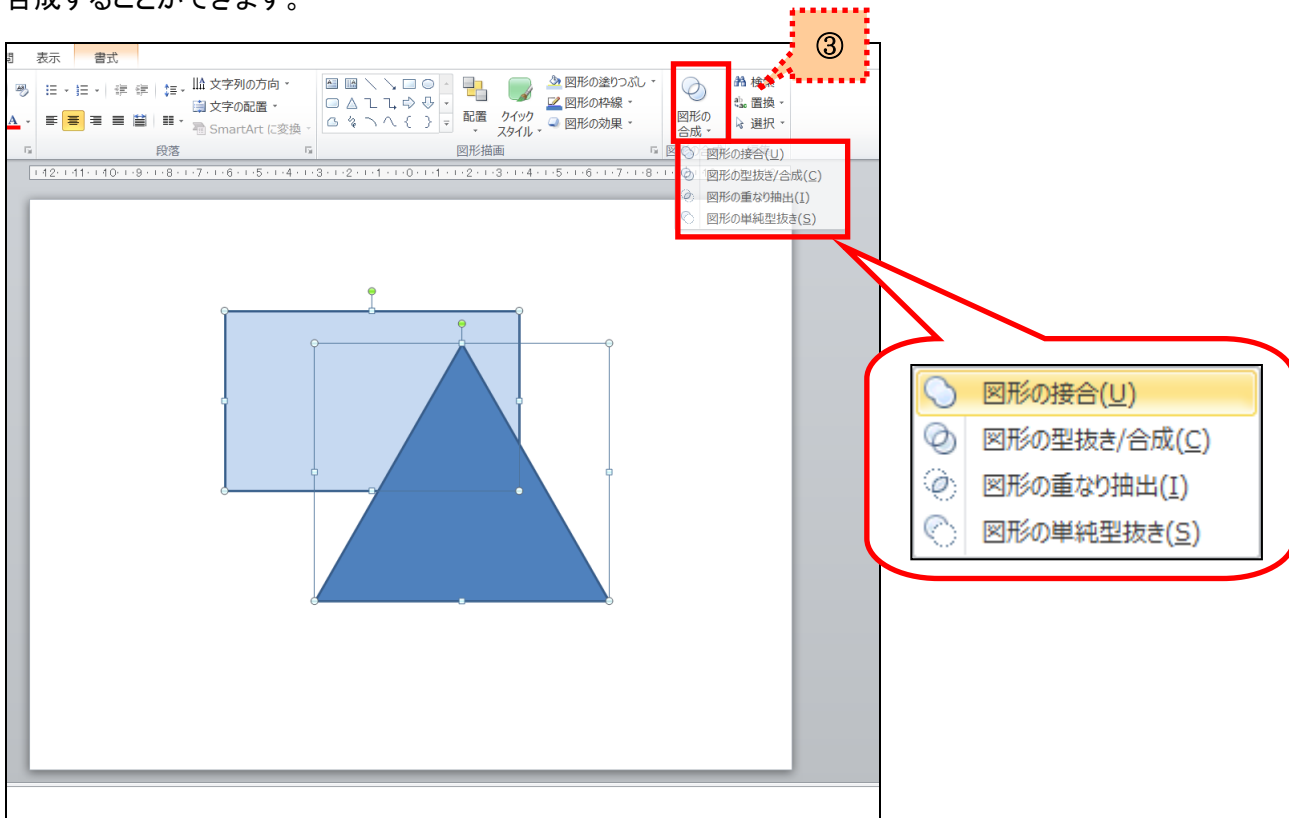
- ① 図形を1つ選択し、スライドに挿入します。図形が重なるように図形挿入を2回繰り返します。



- ② 「Shift」キーを押しながら①で挿入した図形を複数選択します。



- ③ 前回設定した「図形の合成」をクリックし、「図形の接合」や「図形の切り抜き」等を選択することで図形を合成することができます。

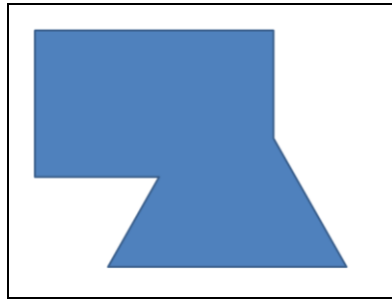
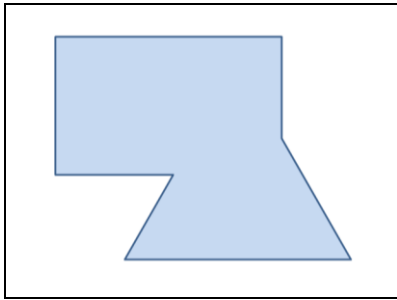


■種類紹介

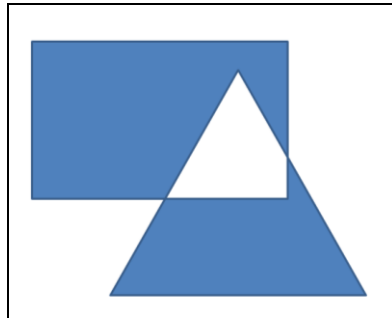
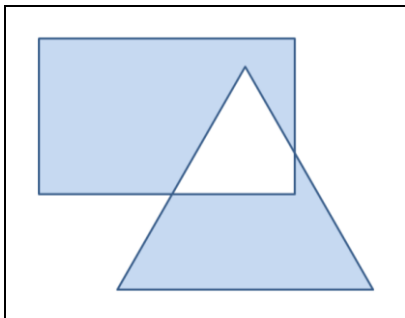
※左図は長方形を選択し、「Shift」キーを押した状態で三角形を選択した「図形の合成」です。

※右図は三角形を選択し、「Shift」キーを押した状態で長方形を選択した「図形の合成」です。

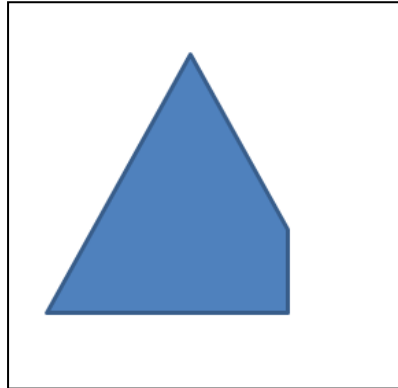
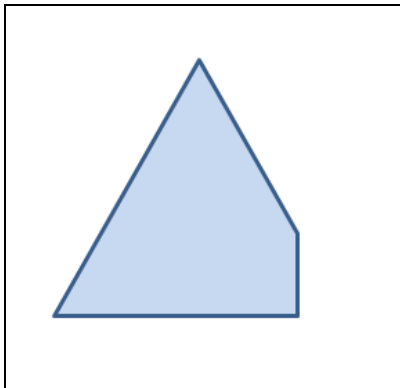
- ① 「図形の接合」 2つの図形が合体し、1つの図形となります。



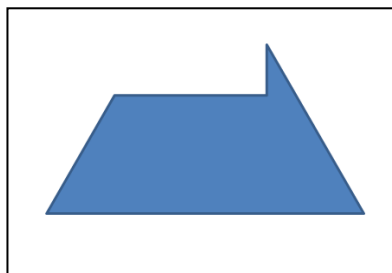
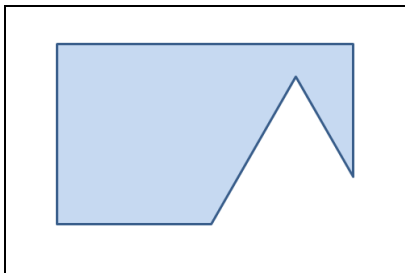
- ② 「図形の型抜き/合成」 図形の重なった部分が型抜きされ、残りの箇所が接合します。



- ③ 「図形の重なり抽出」図形の重なった箇所を切りだします。



- ④ 「図形の単純型抜き」上になっている図形で下の図形を切り抜きます。



今回は、図形の合成の操作方法と種類をご紹介しました。

次回は、図形の合成を使用したイラスト作成についてご紹介します。